

# 電動昇降ヒューマンアシスト台車

型番：ELCTRLHM  
Version3.0 . y



保証期間：12カ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

## 仕様

サイズ	収納時：幅510×奥行1050×高さ290(mm) 使用時：幅510×奥行1075×高さ1050(mm)
重さ	31.24kg
座席サイズ	背/座板幅：395mm, 奥行：465mm 背もたれ高さ：510mm
最大積載量	160kg
最大階段角度	30～35度
昇降速度	上昇時：8.6m (約28段) /分 下降時：9.0m (約29段) /分
モーター/出力	24V 120W
バッテリー	24V 2600mAh 充電時間：約3～4時間
連続使用時間	約80分 (80kgの荷物を載せた場合)
充電器	入力：100-240V, 50/60HZ 2.5A 出力：29.4V 2A
内容品	本体、鍵×2、頭固定ベルト、バッテリー、充電器、取扱い説明書

## ⚠️ ご注意

操作を熟知したうえで、ご利用ください。

- 階段を昇降する電動の走行ベルトが台車に付いています。平地は通常の台車と同じ手動になります。
- ご使用になる階段の強度を確認してください。
- 雨や雪など滑りやすい状況での使用をおやめください。
- 内容品に記載している以外の物は付属しません。
- 本製品をご利用において生じる物品の破損/故障は、補償の対象外となります。
- 分解しないでください。
- 激しい強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届くところで保管しないでください。
- 仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

## ●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合  
support@thanko.jp に空メールをお送りください。  
自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合  
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上ご送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



## 不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

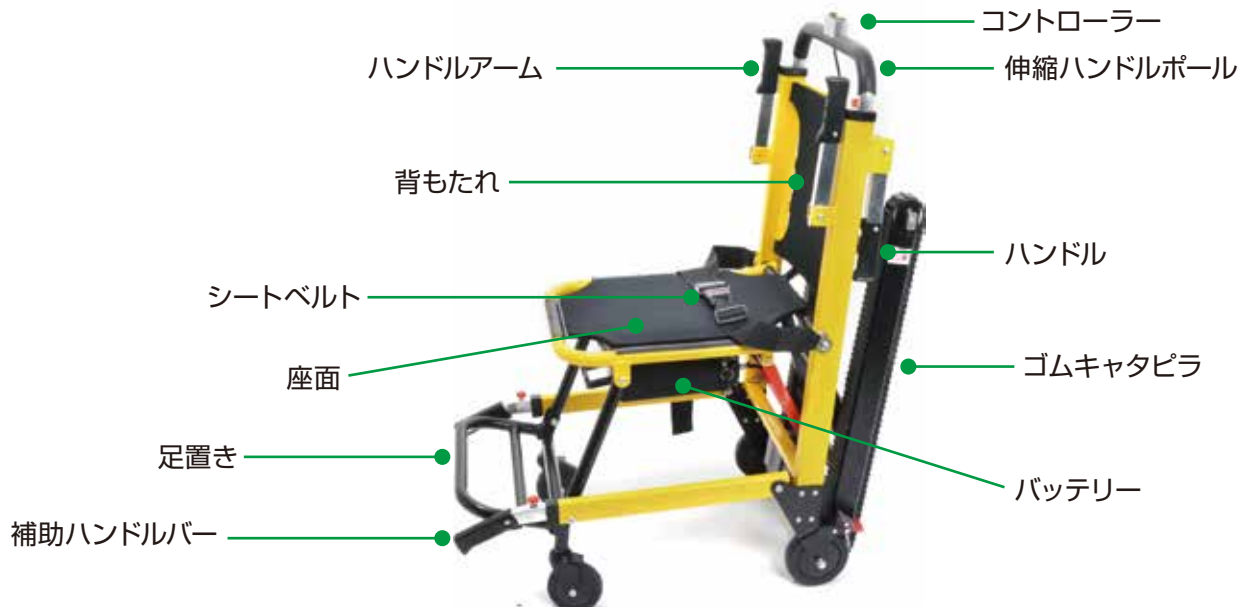
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
EL内 サンコーサポート宛  
TEL 03-3526-4328  
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)  
お問合せメールアドレス : support@thanko.jp

## 内容品



- ① 本体 ② バッテリー (開封時設置済み) ③ 鍵 ×2 (開封時バッテリーに設置済み)  
④ 頭固定ベルト ⑤ 充電器 (A+B)

## 各部名称



## バッテリーを充電する

バッテリーを取り外して、充電器で充電をします。約3～4時間で満充電になります。



1 バッテリーに接続された電源ケーブルがあります。リングロックを回して緩めて外します。



2 バッテリーの側面に鍵穴があります。鍵をさして、押しながら矢印の方向へ回すと、ロックが外れます。



3 バッテリーを引き抜きます。



4 充電器のAとBを繋げて、Aをコンセントにさして、Bをバッテリーに繋げると充電が開始されます。

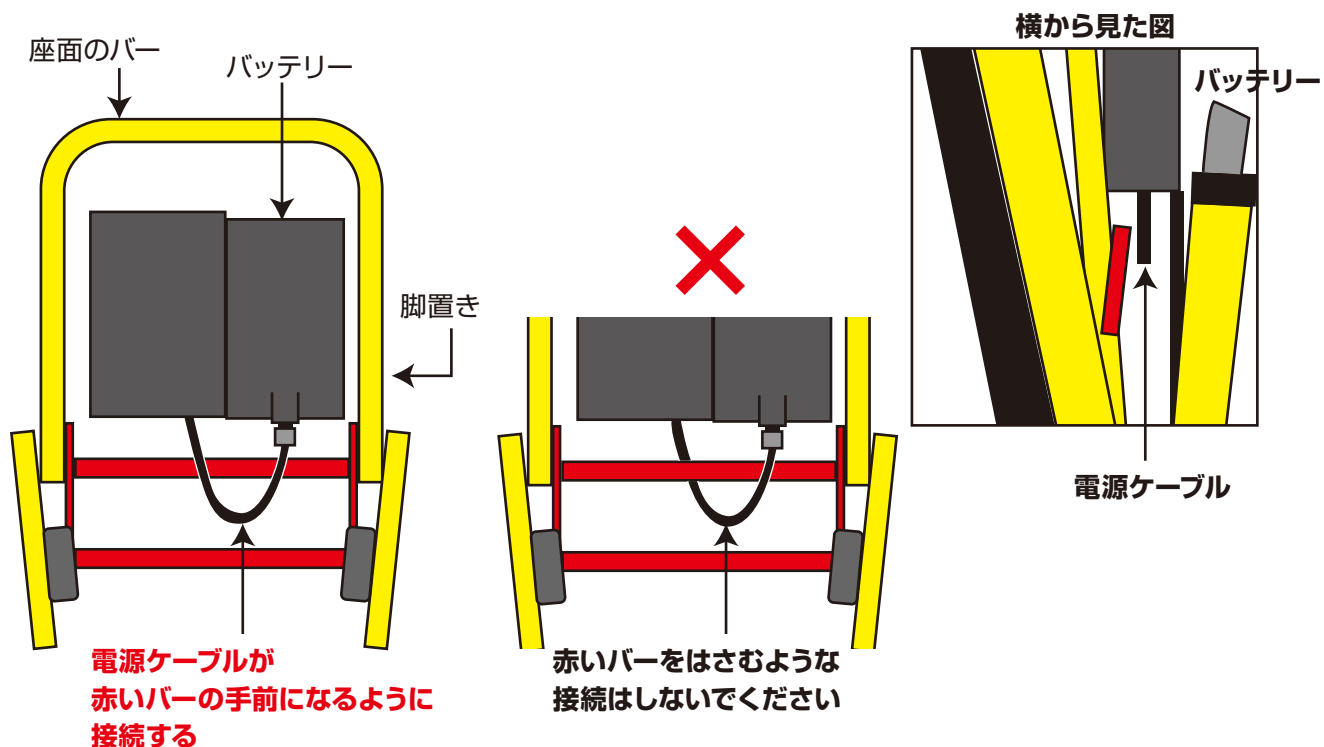
満充電になると、アダプタのLEDランプ（④の緑点線丸部分）が緑色に点灯します。

充電が完了したら、逆の手順を進めて、バッテリーをセットします。

鍵は中央の位置から45度の位置くらいに戻すとロックされます。そこから中央の位置に戻すと電源が入ります。

### 【注意】 バッテリー充電後の電源ケーブル接続について

バッテリーを充電したあと、電源ケーブルをバッテリーに接続します。その際、電源ケーブルをあやまった位置で取り付けると、使用する際に電源ケーブルが引っ張られて切れてしまう場合があります。下図のようになっているか、電源ケーブルの位置を確認して接続してください。



## 車椅子にする

### ① 椅子を出す



- ①前輪が地面につくまで、椅子の座面を下ろします。同時に足置きも下ろします。
- ②椅子の下にある赤いバーが、レールのくぼみに、しっかりと入って、ロックされていることを確認してください。この状態は、電動ではなく、手動で動かすことができます。

### ② ハンドルを出す（手動で動かす場合）



椅子の後ろにあるハンドルを上を持ち上げてください。（ロックしません）  
手動で手押し用としてのハンドルです。ハンドルポールと併用してお好みでお使いください。

## ゴムキャタピラを出す



- ①赤いロックバーの上側を前方に押し、ロックが外れゴムキャタピラ内側のレールに入ります。
  - ②そのままスライドさせながら上へ持ち上げます。同時にゴムキャタピラが後方へ傾きます。
  - ③一番上まで持ち上げると、赤いロックバーの上側がレールのくぼみに入り、ロックされます。
- 戻す時は、逆の手順を行ってください。

## ハンドルポールを出す



伸縮ハンドルポールの長さを調節することができます。階段昇降時、持ちやすい位置に合わせて、長さを調節ください。

長さ調節ノブを OFF 側に回したままにするとロックが外れます。ON 側へ合わせるとロックされます。

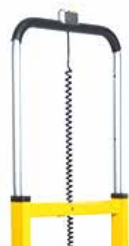
ノブを OFF にしたままハンドルを上げるとハンドルポールが伸びていきます。ポールには穴があり、ノブを中央に戻してポールを引き上げていくと、穴の位置でロックされます。既にロックされた状態ですが念のため ON の方向へノブを回して固定してください。



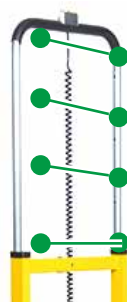
初期状態



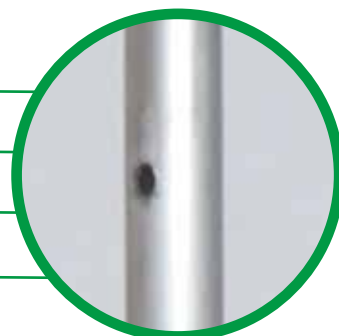
1 段階



2 段階



3 段階



初期状態は、ポール部分が少し見えています。ハンドルのゴム部分まで押し込むことはできません。

## 人を乗せる



- ①ハンドルアームを下ろします。
- ②椅子に座り、シートベルトを締めます。手は、ハンドルアームを握ってもらい、足は、足置きにおいてもらいます。
- ③必要であれば、頭固定ベルトを上写真のようにポールにとりつけます。
- ④頭固定バンド（真ん中の長さ調節ができるバンド）で、座っている人の頭を固定します。

## 主電源を入れる



- ・バッテリー側面にある鍵穴に鍵をさします。電源ケーブルを接続します。
- ・上図矢印の位置に回すと主電源が入ります。主電源が入ると電源ランプが点灯します。
- ・電池残量確認ボタンを押すことで残量が確認できます。

・本体の電源ケーブルと接続しなくても、主電源を入れて電池残量の確認はできます。

## コントローラーの操作方法



### ■電源ボタン

主電源が入った状態で、ON にすると 2 つの操作ボタン（昇る / 降りる）が使用できるようになります。OFF にすると使用できなくなります。

### ■昇る / 降りるボタン

ボタンを押し続けると動きます。ボタンを離すととまります。

## タイヤロック



赤いペダルを踏むと、タイヤがロックされます。  
グレーのペダルを踏むと、タイヤロックが解除されます。

## 補助ハンドルバー



赤いロック解除ボタンを押すと、補助ハンドルバーを伸ばすことができます。  
長さは、2 段階で調節することができます。

操作する人以外の、補助としてもう 1 人の方がご使用ください。

■こんなとき、補助ハンドルバーをご使用ください。

- ・ **1 人で運ぶことが困難な場合。**
- ・ 積載重量が 100kg 以上になる場合。
- ・ 電池がなくなり、手動で車椅子を持ち上げる場合。

## メンテナンス

定期的にチェックしてください。

- ・ 着席したときに破損・変形など異変はないか？
- ・ シートベルトを確認してください。
- ・ フレームの破損・変形はないか？
- ・ ゴムキャタピラの動き・異音な変化はないか？
- ・ 車輪の回り具合に異変はないか？
- ・ ネジのゆるみ

- ・ハンドル操作 1 人、補助ハンドルバー 1 人、**合計 2 人での運搬を推奨します。**
- ・**操作を熟知したうえでご利用ください。**



2 段ほど上がり、合わせて、ハンドルポールを伸ばします。



- ・階段にゴムキャタピラが接地するように傾けます。
- ・電源を入れて、昇るボタンを押し続けます。
- ・ゴムキャタピラが階段に常に接地するように昇っていきます。

- ・**階段途中で椅子を起こさないようにしてください。**
- ・**ハンドルを階段側に押しつけるようにして、前方に倒れないようにしてください。**



先端

- ・傾けたままゴムキャタピラの先端を地面に接地させた状態で、平地を移動します。
- ・前輪が平地に付く位置まで移動します。

- ・**前輪が平地に付く位置に行くまでは、前方に倒れないように気を付けてください。**



- ・前輪が地面に付く位置まできたら、ゆっくりと地面につけます。
- ・電源ボタンを切ります。
- ・ハンドルポールを下ろします。

- ・ハンドル操作 1 人、補助ハンドルバー 1 人、**合計 2 人での運搬を推奨します。**
- ・**操作を熟知したうえでご利用ください。**



先端

- ・ハンドルポールを伸ばします。
- ・ゴムキャタピラの先端が地面に付くまで、傾けます。
- ・電源を入れて、降りるボタンを押し続けます。
- ・傾けたままゴムキャタピラの先端を平地に接地させた状態で、移動します。

・**前輪が浮いた状態になるので、前方に倒れないようにしてください。**



- ・階段にゴムキャタピラ全体が接地するように、階段の角度に合わせます。
- ・ゆっくりと移動していきます。

・**前輪が浮いた状態になるので、前方に倒れないようにしてください。**



- ・ゴムキャタピラが階段に常に接地するように降りていきます。



後輪が地面に付いたら、ゆっくりと前輪を下ろします。